

## 令和2年度 第1回入札監視委員会議事概要

日 時 : 令和2年7月7日(火) 14時00分～16時00分  
場 所 : 四街道市役所 分館2階 入札室  
出席者 : 委員等 中尾宏委員長、田中孝一委員、廣田稔委員  
事務局 契約課長他契約課職員2名、  
発注課 各抽出案件発注課長及び担当職員

### 【概 要】

#### 1. 開会

委員長あいさつ

#### 2. 議題

##### 1) 入札・契約手続の実施状況について

###### ①入札・契約手続の運用状況報告(令和元年度)

・事務局より令和元年度(下半期)契約課執行分の発注方法・業種別契約件数を報告。

###### ②抽出事業の審議

主な質問と回答要旨

◆中台5号線排水工事

◆道路調査業務委託

委 員: 予定価格は公表しているのか。

事務局: している。

委 員: 入札制度として、排水工事は予定価格と1,000円の差額、委託は予定価格と同額の100%。誤解を招きかねない結果だと思うが、改善措置は。

事務局: 公告が遅くなったため、早期発注を心がける。

委 員: 公告が遅くなった理由は。

発注課: 執行を予定していた昨年9月、10月は台風や大雨の対応に時間が取られたために、契約依頼が遅くなった。

委 員: そのようなこともあるので、早期発注をお願いします。また、抽出事業説明書の

入札参加資格設定理由だが、県内までとして1者しか申請がなかったのだから、準県内もしくは県外まで広げてはどうか。

委員：昨年の大雨・台風の時のように、千葉県内で災害等があった場合は、県内業者は入札に参加できないこともあるだろうから県外まで広げてよいのではないかと考える。

事務局：案件ごとに精査し検討する。

委員：落札率100%や1者応札では、入札制度としては誤解を招きかねないため、今後は改善を図っていただきたい。

◆学校給食用備品購入（四街道北中学校食器食缶洗浄機）

◆学校給食用備品購入（市内小中3校真空冷却器）

委員：洗浄機の台数、型番から設置場所まですべて指定の入札なのか。

発注課：既存の洗浄機の耐用年数が経過した買換えとなり、参考型番を示し、同等以上の機械で入札とした。

委員：入札業者2者の金額に近いが、理由をどう考えるか。

発注課：受注発注になるので、設計額が近くなるのではないかと考える。

委員：大手メーカーの製品ではなく、学校側で設計したのか。

発注課：学校に合わせた仕様であり、学校側で設計したのではない。

委員：(株)関東三貴自体は製造メーカーではなく、別にメーカーに造らせることになるが、仕様書は開示してあるのか。

発注課：してある。

委員：2者の洗浄機については、使用される機器のメーカーなどの違いはあるのか。

事務局：入札については、金額のみの記載になるので、使用される機器のメーカーなどはわからない。

委員：入札金額のもととなった製品の確認などは行わないのか。

事務局：仕様書で同等以上のものと表記しているので行わない。

委員：落札した業者が仕様書どおりのものを納品するかわからないのでは。

事務局：仕様書どおりのものを納品しなかった場合は、不誠実な行為として指名停止の対象となる。

委員：真空冷却器は受注生産になるのか。

発注課：真空冷却器については、仕様書に合わせた既存のものとなる。

委員：落札時に市の希望するものであるか確認するのか。

発注課：契約が締結した後の打ち合わせにより、仕様書に合わせた製品を詰めていく。

委員：発注前に市が希望する製品を納品できることを確認してから、落札し、発注するものではないのかと思うがいかがか。

事務局：プロポーザルと違い、一般競争入札は金額のみの判断になるので、確認はでき

ない。

委員：各公告書の「5 入札及び開札」の中の「入札内訳書の提出の有無」に「有、無」とあるが、条例等の決まりがあるのか。

事務局：単価契約など数量を示している場合は「有」の表記になる。

委員：この入札でも、入札内訳書の提出があれば、内容の確認ができたのではないか。

委員：契約をする段階で、要件を満たすか確認するべきだと思うが。

委員：どういうものを作るのかというものがあれば確認できるが、何も確認しないのでは釈然としない。委員会としても異議を唱えることになる。

事務局：どういうものを納品するかとの判断のために、仕様書や設計書、質問等を受けることになっている。

委員：要件を満たすかどうか契約前に確認してしかるべきと考えるが。

事務局：一般競争入札なので一番安価なところが落札することになる。実際に発注するときに仕様書等に沿った製品を納品するよう担当課は管理をすることになる。

委員：実際に発注するときに仕様書どおり、設計書どおりになっているか確認していただきたい。また、納品時にどのように検収しているかなど、調査し、次回回答を願う。

◆事業用消耗品（複写機等用紙）購入（単価契約）

◆複写機等用紙購入（単価契約）

委員：品物は同じものか。

発注課：同じものであるが、小中学校 17 校分（教育総務課発注）は月 1 回の納品、庁舎等分（管財課発注）はその都度の納品（月複数回）となる。

委員：学校は用紙がなくなったら我慢しているのか。

発注課：足りるよう発注をかけている。

委員：見積金額、予定価格には配送代も含んでいるのか。

発注課：含んでいる。

委員：配送数が多い方が安い理由は。また、納品は落札者が納品に行くのか、メーカーが納品に行くのか。

発注課：メーカーが行く。

委員：数量を決定して入札しているが、最終的に購入数が少なくなるということはないのか。

発注課：単価契約のため、目安の数値ということになる。単価としては、小中学校の方が安い。

委員：納品方式が異なるのはなぜか。

発注課：小中学校は保管場所が確保できるため、ある程度まとめて発注しても対応できるが、庁舎は印刷室の一部を保管場所としているため、随時の納品になる。

委員：予定価格が高い方が県内、低い方が準県内の地区区分となっているが、2者、1者の応札者では、入札の意味がないのでは。

委員：もっと入札者が増やすよう検討いただきたいが、どのような案があるか。

事務局：翌年事業の入札になるので、可能な限りの早期発注かと考える。

委員：この資料の用紙もこの入札で購入した用紙か。

発注課：白色度70%の再生紙となる。

委員：再生紙という条件を示しているのか。

発注課：仕様書で示している。

委員：再生紙を使うことによって、印刷機が故障しやすいということはないか。

発注課：湿気が多い時期は紙詰まりも多い。

#### ◆四街道市国土強靱化地域計画策定支援業務委託

委員：かなり低く抑えられたが、原因は。

発注課：入札参加条件として同等の総合計画等支援業務の実績を有することとしている。比較的新しい業務のため、実績を作るため低く落としたのではないかと推測する。

委員：成果物はどのような形で掲示されるのか。

発注課：市が抱えている課題、分析、評価等を洗い出し、どのような施策をしていくべきかを計画として取りまとめ策定するものである。

委員：県や国に提出するのか。

発注課：提出はしない。国は国土強靱化計画を策定しており、県では国土強靱化地域計画を策定しているため、市でも調和し計画を策定することになった。

委員：市として具体的な計画を策定するということか。すべてを委託するのか。市の職員は係わることはないのか。

発注課：市の施策の中で調査等を行い、その結果を業者が分析、評価し計画を策定する。

委員：多くの業者から入札があったが、それぞれがどのような手順で作業を進めて、最終的にはこのような成果物ができるといふところまで含めて提案したのか。

発注課：国から提示されている策定に関するマニュアルに従って作成すれば、計画の策定ができるようになっているので、どこが落札しても同じ成果が得られると考える。

委員：予定価格はどのように設定したのか。

発注課：設定にあたり3者から下見積を徴取し、設定した。

委員：この計画をもとに市民に役立つものを作り上げて公表するのか。

発注課：公表する。

委員：成果物は来年には出来上がるのか。

発注課：今年8月末までに各課ヒアリング、9月までにパブコメを行い、12月までに策

定できるよう準備を進めている。

委員：この策定は全国で策定するのか、それとも四街道市だけか。

発注課：全国で策定する。

#### ◆清掃委託（中央保育所他）

委員：特別な業務ではないと思うが、入札額にこのような差が出るのか。

事務局：業務内容で差が出るとは思えないので、この仕事を取りたいという気持ちではないかと考える。

委員：毎年の業務でありながら設計額の半分の額。予定価格はどのように設定しているのか。

事務局：予定価格については、見積書を取り設計している。

委員：毎年、予定価格の半額近くなるようであれば、次回は見直しをしたらどうか。

委員：あまりにも提案する額が違いすぎること、場合によっては予定価格見直しの必要性について説明をお願いします。

事務局：積算している以上予定価格の変更はないと考える。

委員：一年間の作業後に何らかの評価はするのか。

発注課：業務に関しては私ども職員が確認する。不備などがあればその場で指摘し、対応してもらう。

委員：安い業者が落としたとしても、市民に必要なサービスが提供されないということが無いように管理しているということでしょうか。

発注課：よい。

委員：予定価格については、どのように考えればよいか。

発注課：基本的には国の積算基準等に従って予定価格を決定しているので、ほぼ同額になるかと考える。

委員：予定価格は一定の積算基準に従い、算出しているということか。

発注課：そのとおりである。

委員：他の自治体の現状については把握しているのか。

事務局：施設の規模、回数などにより変動が大きいため、難しいと考える。

委員：4月1日からの業務だが、コロナ対策の業務は含まれるか。

発注課：含まれていない。コロナ対策については、職員が対応している。回数の増えた消毒液の購入については国からの補助金で対応している。

#### ③指名停止の運用状況について

- ・事務局より、令和元年度下半期に指名停止した6件のうち四街道市が直接関係ある7番（1件）について説明。

委員：四街道市関連の7番(株)ダイリンは成績不良というということだが支払を行わないという処置になるのか。

事務局：指示書により期間内終了となったため、支払いは行っている。

委員：期間が超過したことによる契約違反と成績不良ということによろしいか。

事務局：よい。

### 3. その他

- ・令和元年度下半期の再苦情申立てなし。

### 4. 閉会